

参加者募集!

クリスマスは
JICA二本松で
世界を学ぼう

ふくしま 2014

グローバルセミナー

「ふくしまグローバルセミナー 2014」は、多文化共生・国際交流・国際理解・国際協力について考えるセミナーです。外国出身者による母国紹介や国際協力現場レポートなど幅広い内容の講座があります。

20日のみの
参加も可

日時 平成26年12月20日(土) 10:30～
(9:30受付開始)
21日(日)～11:40

場所 JICA二本松(福島県二本松市)

募集人数 高校生以上の方 150名

募集締切 平成26年12月1日(月) 必着
※但し、先着順受付とし、定員になり次第申し込みを
締め切らせていただきます。

参加費用 1泊2日 ￥4,000(食事代(3食)・資料代・宿泊費等)
20日のみ ￥1,000(昼食代・資料代等)

主催：福島県国際理解教育ネットワーク
(福島県、福島県教育委員会
(公財)福島県国際交流協会、JICA二本松)

セミナーの最新情報については
福島県国際課のホームページをご覧ください。

福島県生活環境部国際課

検索



プログラム紹介

■各講座定員 20名程度 ■プログラム・内容等は変更となる場合があります。
 ■★印は、グループディスカッションや模擬体験を通じて学ぶ講座、♥印は講師の方の体験談や活動報告を聞く講座です。
 ■🌴印は平成27年5月にいわき市で開催される“太平洋・島サミット”参加国に関連する講座となります。



12月20日(土)

10:30~10:45 開会式

10:45~11:30 オープニングセッション

11:45~12:45 昼食交流会

13:00~14:30 セッション1

14:40~15:30 セッション2

15:40~16:15 クローキングセッション1

~20日のみの方はここまで~

16:30~17:15 宿泊オリエンテーション

18:00~19:00 夕食交流会

19:15~20:30 グロセミカフェ

お茶を片手に講師とのフリートーキングをお楽しみください。

12月21日(日)

7:00~8:00 朝食

8:30~9:20 自主セッション

参加者の皆さんが自主的に国際に関わる自分の活動について発表するセッションです。希望者は申込書にご記入ください。

9:30~10:40 セッション3

10:50~11:30 クローキングセッション2

11:30~11:40 閉会式

セッション1 20日(土) 13:00~14:30(90分)

★ 講座 A

メディア・リテラシー
~かしこく生きるために~

拓殖大学国際開発研究所准教授
石川 一喜 さん

グローバリゼーションで、より複雑多様化した社会において、本当の意味でのグローバル人材は「情報を読み解き、発信できる人」のことではないでしょうか。なにが“正しい”のか、一緒にアレコレと考えをめぐらせてみましょう。

★ 講座 B 🌴

ほんとうの危機は
海面上昇じゃない

福島大学つくしまふくしま未来支援センター
特命教授
三村 悟 さん

南の島のイメージは？サンゴの海と青い空、ヤシの木陰に吹く潮風…。人々がのんびり幸せに暮らす、何も問題のない楽園を思い浮かべるかも。でも南の島には、他とは違う特有の開発の課題が。小さな島の実情を視点を変えて考えます。

★ 講座 C 🌴

サモアと私の20年

ふくしま青年海外協力隊の会
小熊 則子 さん

青年海外協力隊員として2年間過ごした南太平洋の島国サモア。20年ぶりに訪れたサモアが変わったこと、変わらなかったこと。そして、「私」自身が変わったこと、変わらなかったこと。これまでの20年と、これからの20年を考えます。

★ 講座 D

60人の青年海外協力隊員
に会ってみた!

フリーアナウンサー(ふくしまFMパーソナリティ)
DJイタル(武内イタル)さん

「アフリカに行きませんか？」から始まった青年海外協力隊との出会い。僕が出会った60人の青年海外協力隊員は、とても変わった普通の人ばかり。募集要項には書いていない協力隊のあんなコト、こんなコト、番組の裏話も。

★ 講座 E 🌴

ベラウの風
~青年海外協力隊パラオ滞在記~

郡山市立行健小学校教諭
坂中 澄子 さん

みなさんは、ベラウって聞いたことがありますか？パラオの人は自分たちをベラウと呼びます。私たちが持つパラオのイメージとは違い、パラオにはパラオの価値観や生き方があります。パラオに吹くベラウの風を紹介します。

★ 講座 F

引き出そう!
みんなの底力

伊達市地域おこし支援員
加藤 麻子 さん

地域づくりって何？豊かかって何？貧しいって何？わかっているようで、なかなか難しい！でも、遠い途上国のことから日本を見ても、意外にも共通する答えが見えてきます。それぞれがより良くあるために何ができるか考えます。

セッション2 20日(土) 14:40~15:30(50分)

♥ 講座 A 🌴

私にできる国際協力
~バヌアツ学生を福島に招へいして~

バヌアツの自然を守る会 代表
岡田 麻紀 さん

バヌアツの大学生が1カ月間福島県に滞在し、小・中学生や被災者の方々と交流したり、会社を訪問したりしました。彼らの驚きや喜び、そして感じたことをお伝えしながら、「自分にできる国際協力」について考えていきたいと思います。

♥ 講座 B

マレーシア
~3つの文化が融合する国~

元クアラルンプール日本人学校
(檜枝岐村立檜枝岐小学校 教諭)
村松 泰二郎 さん

「Selamat Tengahari」近年第二の人生をおくる場所として人気急上昇の常夏の国、マレーシア。人々はみな温厚で、マレー系、中華系、インド系などの民族が協調して生活しています。そんなマレーシアをお伝えします。

♥ 講座 C

海外で仕事をするという事
~二つの国でのギャップに直面~

元シニア海外ボランティア
大嶋 憲輝 さん

日本でのTV番組制作技術を派遣国で活かす。同じ活動にしても、モンゴルとインドネシアでは、相手のリアクションが全く違う…。興味の持ち方も、機材事情も、制作技法も、プライドも…。そんな中での悪戦苦闘をお話します。

♥ 講座 D

遠いけど、とっても近い国
ブラジル

ふくしま多文化共生サポーター
石田 富美枝 セシリア さん

今年のサッカーW杯はブラジルで開催されました。そのブラジルには多くの日本人が暮らしています。私の両親の移民生活をまとめた「貞雄さん、貞子さん物語」を観ながら昔の日本と今のブラジルを見てみましょう。

♥ 講座 E 🌴

大洋州の島々で暮らして
~トンガとソロモン、ちよこつとサモア~

元青年海外協力隊員
金谷 奈美 さん

最初は青年海外協力隊員でトンガに2年、結婚後は夫の仕事の関係で家族一緒にサモアに4か月、その後ソロモンに3年間と南の島々を転々。そんな私の大洋州での子育て記をお伝えします。きっと皆さんも住みたくするようなお話です。

♥ 講座 F

外国出身県民にとっての
東日本大震災・原発事故

(公財)福島県国際交流協会 専務理事
斎藤 隆

あの大震災が発生した時、福島県には約1万人の外国出身県民がいました。100人の方々へのインタビューをもとに、大震災そして原発事故に直面した皆さんが、どのように考え、どのように行動したかを考察します。

セッション3 21日(日) 9:30~10:40(70分)

♥ 講座 A

発展と平和のハーモニー
~肌で感じたヨルダン~

平成26年度JICA二本松教師
海外研修ヨルダン派遣チーム

雄大な大自然、香り立つ文化、気さくな人々。8月の研修に参加した私たちが、中東の魅惑の国、ヨルダンの風をお届けします。実際に現地に行ったからこそ得たこの感動を、いかに教材化して、授業につなげていったかをご覧ください。

★ 講座 B

お隣さんは外国人
~人とかかわるって?~

グローバル教育研究会ふくしま
布田 節子 さん
(公財)福島県国際交流協会国際交流員
ビビアン ヒ

私たちは、それぞれに多様な文化背景と価値観を持っています。外国人との関わりを切り口に、日々の人とのつきあいで感じる「違い」にどう関わっていったら、よりスムーズな人間関係が築けるのか、一緒に考えてみませんか。

♥ 講座 C 🌴

2つの震災から考える、
復興への取り組み

福島大学つくしまふくしま未来支援センター
特命教授
三村 悟 さん
福島県国際課 国際交流員
ウィリアム ヴォスパー

羊やラグビーで有名な南太平洋の島国・ニュージーランド。そんなニュージーランドと福島県には、地震被災地という共通点があります。時を同じくして起こった2つの震災から、防災や復興について私たちができることを考えます。

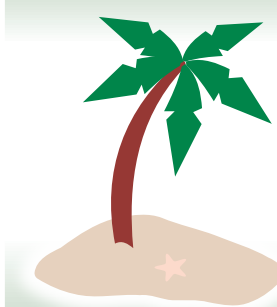
♥ 講座 D

私たちが見てきた
中国人

前福島県上海事務所長
福島県国際課 国際交流員
國分 健児
徐 銓軼

見た目は似ている日本人と中国人。冷え込んだままの日中関係の中で、互いの考え方を理解しようと努力する人たちがいました。中国で一番多くの日本人が暮らす上海で出会った中国人の素顔をご紹介します。

太平洋・島サミットとは？



ミクロネシア、メラネシア、ポリネシアの国々からなる太平洋島嶼国は、大変親日的で日本との深いつながりをもっています。太平洋・島サミットは日本とこれらの国々との関係向上のため3年に1度日本で開催されており、次回サミットが平成27年5月にいわき市で開催されます。

ふくしまグローバルセミナー 2014 参加申込書

氏名	(ふりがな) -----	保護者の 同意	※高校生(18歳以下のみ)の参加者は必須(記入・押印)										
			氏名 Ⓜ										
生年月日	年 月 日 ()歳	性別	男 ・ 女										
所属先	勤務先 () 学校名 () (学生の場合) 団体名 () (所属する国際交流・協力団体があれば)	下記の項目について当日配布する参加者名簿に掲載を希望しない場合には、 <u>×で消して下さい。</u> 学校名・勤務先・団体名											
		所属を○で囲んでください。 高校生・大学生・社会人											
連絡先	〒												
	T E L	- -	F A X	- -									
	P Cメールアドレス	@											
	携帯メールアドレス	@											
参加希望	<input type="checkbox"/> 1日目(20日)のみ <input type="checkbox"/> 両日参加												
希望講座	各セッションごとに希望の講座をA~F(セッション3はA~D)の中から一つ選んでください。 その際、必ず第一希望、第二希望まで○で囲んでください。												
		第 1 希 望		第 2 希 望									
	セッション1 (20日)	A	B	C	D	E	F	A	B	C	D	E	F
	セッション2 (20日)	A	B	C	D	E	F	A	B	C	D	E	F
セッション3 (21日)	A	B	C	D			A	B	C	D			
※希望により参加講座を決定します。定員等の都合によりご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。													

バスのご利用について	行き (二本松駅→JICA)	福島交通バス/料金500円	<input type="checkbox"/> 利用する <input type="checkbox"/> 利用しない
	帰り (JICA→岳温泉→二本松駅)	JICAシャトルバス&福島交通バス 料金500円	<input type="checkbox"/> 利用する <input type="checkbox"/> 利用しない (1日目・2日目)

※バス利用の希望者が多い場合、福島交通にバスの増発を依頼しますので、バス利用をお考えの方は、必ず☑を入れてください。
※JICAシャトルバスの運行は、1日、2日目共に帰りのみ(JICA二本松→岳温泉)となります。

●参加者による自主セッションでの発表を希望する方のみ記入

自主セッション	講座名	※上記と異なる場合のみ 担 当 者
	発表内容	連絡先 T E L
		P Cメールアドレス

※参加申込書により知り得た個人情報につきましては、当セミナー参加者への連絡、当日の配布資料、及び主催者の事業のご案内にのみ使用します。
※セミナー開催中に記録写真を撮影いたします。撮影した写真は、主催団体の報告書や来年度のパンフレットに使用させていただきます。

申込先

福島県生活環境部国際課 (グローバルセミナー担当)

TEL: 024-521-7183 FAX: 024-521-7919

〒960-8670 福島市杉妻町2-16

E-mail: kokusai@pref.fukushima.lg.jp

福島県生活環境部国際課

検索

発表者募集！ 自主セッション

自主セッションは、セミナー参加者の中で国際交流や異文化理解などに関わる自分の活動について発表したい方や、地球規模の問題についてみんなで考えたい方が、自ら講師となって講座を開講するセッションです。海外での体験談や支援活動の話、国際協力・国際理解について考えるワークショップなど、発表を希望する方は参加申込書に必要事項を記入してください。

- 日時：12月21日(日) 8:30~9:20 (50分)
- 場所：原則として定員8名の教室
(椅子・机・ホワイトボード有り)

【昨年度の自主セッション例】

- エコキャップと私たち ~Eco & Art~
- もし、世界が100人の村だったら
~考えよう、HIVのこと~
- 「貧困」について考えてみよう
- 海外研修で訪れたオランダの教育について

※15講座を募集します。先着順受付を原則としますが、希望者多数の場合にはお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※自主セッションの内容はセミナー初日(20日(土))に発表し、セミナー参加者は当日1つのセッションを選んで参加します。なお、時間内での参加者の移動はありません。

※発表者の講座に何人参加してくれるかは、当日のPR次第。PRタイムは初日(20日(土))の宿泊オリエンテーションの中で行います。

※必要な文房具や機材は、すべて発表者持ち込みです。

昨年のグローバルセミナーの様子

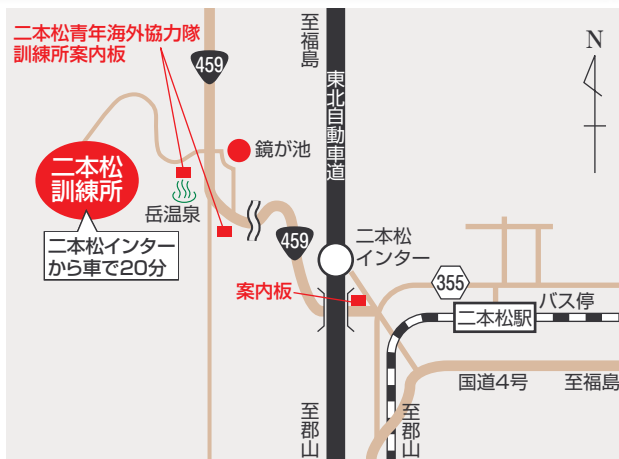


会場案内

JICA二本松

二本松市永田字長坂4-2

TEL : 0243-24-3200 FAX : 0243-24-3214



鉄道・バスをご利用の場合

JR東北本線二本松駅下車。二本松駅前から福島交通バス「JICA・NTC」行き利用で約30分。帰りのみ(20日及び21日)JICA二本松から「岳温泉」停留所までシャトルバスを運行。福島交通バス、シャトルバスをご利用希望の方は、参加申込書に記入してください。

〈行き〉 二本松駅より福島交通バス「JICA・NTC行き」に乗り終点で下車。

二本松駅 8:43 → **JICA二本松 9:15** 料金(二本松駅→JICA二本松) 500円

〈帰り〉

12/20(土) JICA二本松 16:40 → **岳温泉 17:23** → **二本松駅 17:50**
(JICAシャトルバス) (福島交通バス)

料金(岳温泉→二本松駅) 500円

12/21(日) JICA二本松 12:10 → **岳温泉 12:50** → **二本松駅 13:14**
(JICAシャトルバス) (福島交通バス)

料金(岳温泉→二本松駅) 500円

お車をご利用の場合

JICA二本松までは、国道4号線もしくは東北自動車道二本松ICから岳温泉に向かい、そこからさらに奥岳(あだたら高原スキー場)方面に向かってください。二本松ICから所要20分程度。

参加費

〈食事代及び資料代、宿泊費(両日参加の場合)等〉

・4,000円(両日参加) ・1,000円(20日のみ)

参加申し込み

参加申込書に必要事項を記入し、郵送、FAXまたはE-mailで下記までお申し込みください。

※E-mailでお申し込み場合は、必ず件名に「グローバルセミナー申込み」と入れてください。

※FAXでお申し込み場合は、黒のボールペンではっきりとご記入ください。

※12月11日(木)までに参加通知が届かない場合は、下記問い合わせ先までご一報ください。

※申込み後、事務局から「参加確認(受付)書」及び「振込取扱票」をお送りしますので、指定期日までに、参加費用を最寄りの郵便局からお支払ください。なお参加費用の返金は一切いたしませんので、ご了承ください。また、指定期日までに入金を確認できない場合は、キャンセルとみなしますのであわせてご了承ください。

県民カレッジ 連携講座

グローバルセミナーは、県民カレッジの連携講座として認定を受けていますので、受講した時間がカレッジの単位となります。



お車をご利用の場合は、エコドライブやお知り合いの方との相乗り等、ご協力をお願いします。

お問い合わせ

福島県生活環境部国際課(グローバルセミナー担当)

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
TEL : 024-521-7183 FAX : 024-521-7919
E-mail : kokusai@pref.fukushima.lg.jp

福島県生活環境部国際課

検索